

9月 は世界アルツハイマー月間

国際アルツハイマー病協会 (ADI: 90の国と地域が加盟) が本人や家族への施策が充実されることを目的に、世界中で啓発活動を行っています。日本(「家族の会」)では、全国各地で啓発リーフレットを配布する活動や記念講演会の開催などに毎年、取り組んでいます。

今年は25回を記念して、各支部でイベントを開催します。

京都ではメモリーウォークを実施します

全国各地で、認知症支援のオレンジ色のライトアップをしています



(写真は昨年度の様子)

各支部の取り組み



倉敷市美観地区一帯をパレードする「オレンジメモリーウォーク」



埼玉県庁を囲む大きなオレンジリングを作ろう

「家族の会」は、認知症になっても安心して暮らせる社会にむけて活動しています。

《本人・家族との絆》

全支部で本人や家族が集まり、悩みや喜びを話し合うつどいを開催。介護体験や情報などを掲載した会報を発行。本部と全支部で年間のべ20,000件の相談活動。

《社会への発信》

国・自治体への提言・要望や講演会などの普及啓発活動。

「家族の会」は1980年に結成、全都道府県に支部があり、会員11,000名。どなたでも入会できます。(年会費/5,000円)

活動内容、各地のつどいなどの情報は「家族の会」ホームページをご覧ください。

「家族の会」以外にも当事者のための団体がありますので紹介します。

- 全国若年認知症家族会・支援者連絡協議会 / www.jn-support.com
- 男性介護者と支援者の全国ネットワーク / www.dansei-kaigo.jp
- 日本認知症本人ワーキンググループ / www.jdwg.org
- レビー小体型認知症サポートネットワーク / www.dlbn.org
- 認知症関係当事者・支援者連絡会議 / ninchisho-renrakukai.com

公益社団法人 認知症の人と家族の会 代表理事 鈴木森夫

〒602-8143 京都市上京区猪熊通丸太町下る仲之町519番地
 京都社会福祉会館2階 TEL 075-811-8195 FAX 075-811-8188
 ホームページ <http://www.alzheimer.or.jp>

認知症の電話相談 **0120-294-456** (10:00~15:00) (土日祝を除く)
 (通話無料)

携帯・PHSからは **075-811-8418** (通話有料)

〈支部連絡先〉

■千葉県支部

〒260-0026 千葉市中央区千葉港4-3
 千葉県社会福祉センター3F (月・火・木13時~16時)
 TEL (043) 204-8228 FAX (043) 204-8256

■ちば認知症相談コールセンター

〒260-0026 千葉市中央区千葉港4-3
 千葉県経営者会館5F 513号室
 電話相談 月・火・木・土 (祝祭日及び年末年始を除く)
 面接専門相談 金(予約制) (祝祭日及び年末年始を除く)
 相談時間 10時~16時
 TEL (043) 238-7731 FAX (043) 238-7732

2018年版



9月21日は世界アルツハイマーデー
 今年は第25回記念

認知症になっても安心して暮らせる社会を

公益社団法人 認知症の人と家族の会
 Alzheimer's Association Japan

国際アルツハイマー病協会提唱 厚生労働省後援



<https://goo.gl/MD8Y2h>



fb.com/kazokunokai



@kazokunokai

オレンジ色でつぶやこう!
 #アルツハイマーデー

どこに相談
すればいい？

地域包括
支援センター

各市区町村にあります。

「家族の会」
認知症の電話相談

《フリーダイヤル》
0120・294・456

《携帯》
075・811・8418

(通話料有料)

月～金/10時～15時
土日祝を除く

「家族の会」は、47
都道府県に支部があり、つどいや電話相談
などを行っています。

認知症疾患
医療センター

もの忘れ外来

さまざまな
介護サービスが
介護保険制度で
利用できます。

ある日、おばあちゃんは認知症にか
かってしまった。お母さんは「大
変!」と言っている。私にとっては、
いつも通りのおばあちゃんだ。



からだで覚えた
ことはできる



病気と知っているのに、
寝ていない。私は病気にか
かったら寝ているが、お
ばあちゃんは、ふつうに歩
いたり、しゃべったり、し
んどうそうに見えない。



お風呂上りに、
私の大切にしている服を
着ようとしていた。

服の着方や道具の
使い方がわからない

認知症になっても
“私はわたし”

消火器のことを人とまちがえて、
「変な人がいる」と言った。

目の前のものが何かわからない

でも
おばあちゃんは
おばあちゃん



一見、理解できないような
行動でも、認知症の本人から
すれば、意味のあるものです。



[認知症のその他の症状]

いつもさがし物をしている/人柄
が変わる/新しいことを覚えられ
ない/同じことを何度も言う/年
月日や時間、季節がわからなくな
る/なれた道で迷う

おばあちゃんは、私のことを「りーちゃん」と呼んでいた。今は、「おじょうちゃん」という。おばあちゃんは、私のことをわかっていないのかな？ きっと、心では「りーちゃん」とわかっているはず。おばあちゃんが私のことをわすれてしまっても、私が覚えているから大丈夫だ。おばあちゃんは、おばあちゃん。

【 第十回「日本新薬子ども文学賞」の佳作受賞作品 『おばあちゃんは、おばあちゃん』 河合理沙11歳より転載 】
(京都府支部世話人河合雅美さんの次女)

認知症の
原因となる
主な病気

アルツハイマー型認知症/血管性認知症
レビー小体型認知症/前頭側頭型認知症

若年性
認知症

認知症は、高齢者だけの病気ではありません。65歳
未満で発症する認知症を、若年性認知症といいます。

「家族の会」は、認知症の人も家族も、自分らしく、いきいきと暮らせるように活動しています。